

## 第6章 取組内容の取りまとめと今後の活動への反映方法

### (1) 計画の進行管理

本計画を着実に推進していくため、重点的に取り組む施策を踏まえた全県的なモニタリング指標などにより進行管理を行います。

### (2) 管理指標

重点施策	項目	単位	2017年 (平成29年)	2023年 (目標年)
地域住民等と連携した環境保全活動	水に関する講習会、講演会等開催回数	件	52	上昇を目指す
	水に関する上下流や地域、流域間の連携事例数	件	9	上昇を目指す
	環境アドバイザー等派遣事業における水に関する受講者数	人	141	上昇を目指す
	森林整備ボランティア参加者数	人 (全県)	24,966	上昇を目指す
	もりの案内人認定者数	人 (全県)	540	上昇を目指す
清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	せせらぎスクール参加団体数	団体	23	上昇を目指す
	こどもエコクラブ実施団体数	団体	5	上昇を目指す
	田んぼの生き物調査参加者数	人	75	上昇を目指す
	洪水ハザードマップ作成市町村数	市町村	23	上昇を目指す
水環境団体の取組支援とその活性化 ～まちと豊かな水環境の共生～	水に関する講習会、講演会等開催回数	件	52	上昇を目指す
	水に関する上下流や地域、流域間の連携事例数	件	9	上昇を目指す
中通り地方の水文化の継承	観光客入込状況(歴史、文化)	人	2,594,018	上昇を目指す
	地域伝統芸能交流会参加児童生徒数	人 (全県)	164	上昇を目指す
水循環施策の窓口機能強化	水に関する上下流や地域、流域間の連携事例数	件	9	上昇を目指す

### (3) 計画のフォローアップ

本計画に基づく取組状況については、「福島県中通り地方流域水循環協議会」において報告するとともに、福島県のHPや福島県水環境ニュースなどを通じて広く公開していく予定です。

また、これらの取組をフィードバックし、適宜、本計画の更新を行います。このようなPDCA(Plan Do Check Act)サイクルを繰り返すことによって、取組の効果を検証しながら、計画の実効性の向上を図っていきます。